

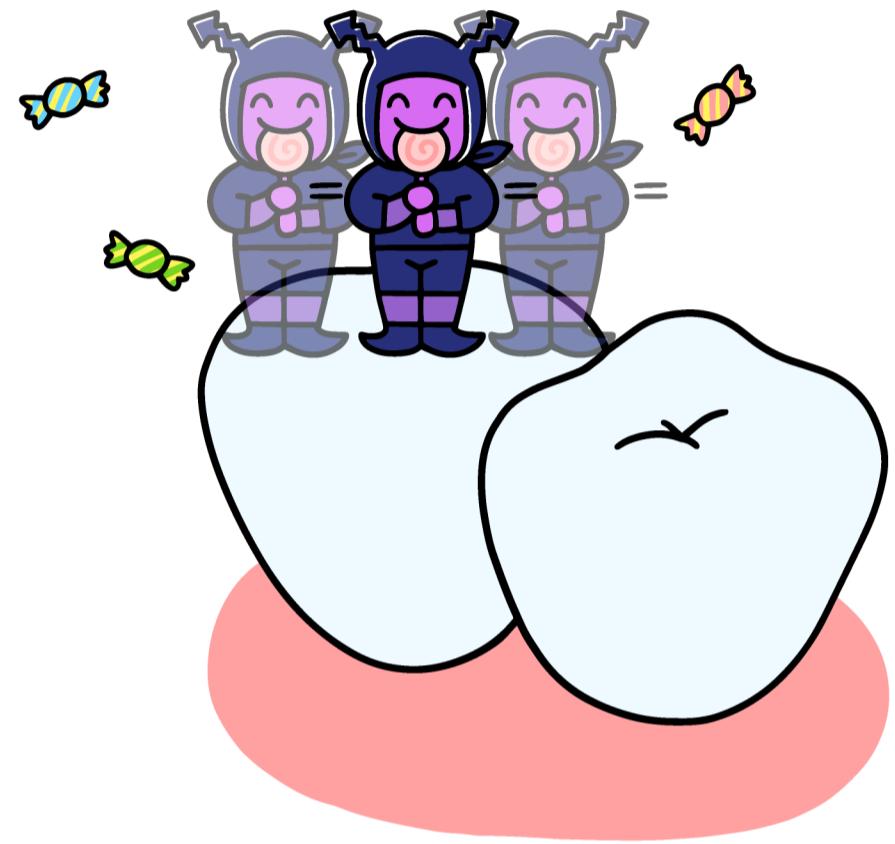
# はみがきってなぜたいせつななの？

1

みんなのくちのなかには、  
めにはみえませんが、  
ばいきんがたくさんいます。

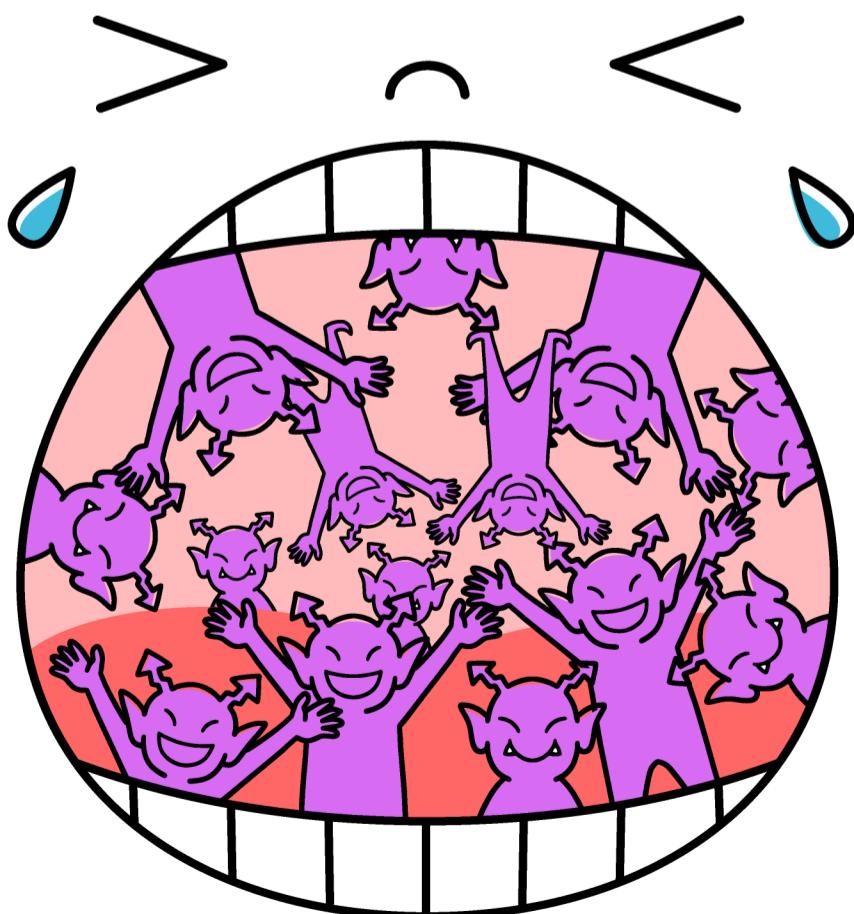
2

ごはんをたべると、ばいきんにも  
えいようがいって、ぶんしんのじゅつ  
をつかって、もっとふえます。



3

すると、くちのなかがばいきんで  
いっぱいになります。



4

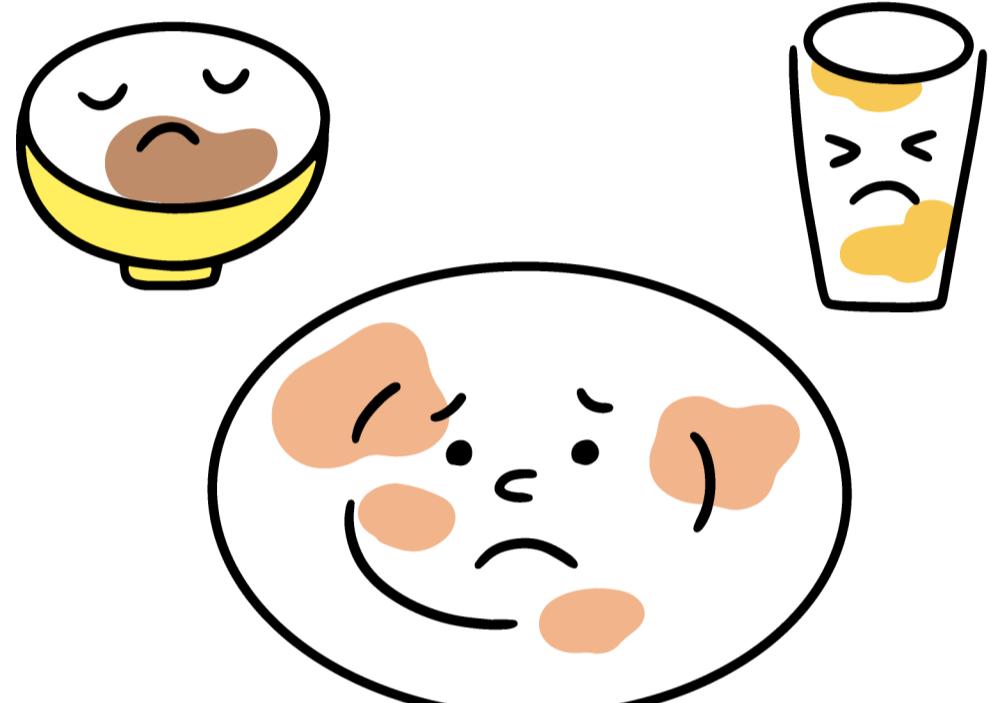
ですから、はぶらしなどつかって、  
ばいきんをやっつけましょう。



# なぜはみがきしたら **は** がきれいになるのですか？

1

ごはんをたべたあと、おさらは  
よごれていますよね。



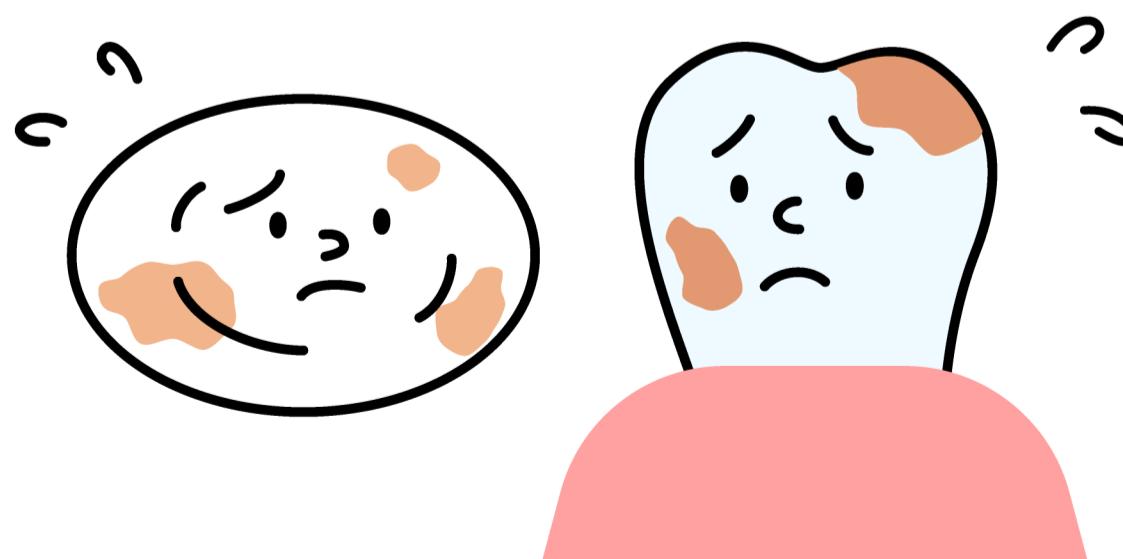
2

よごれをとるために、おさらを  
あらってぴかぴかにしますよね。



3

**は**もごはんをたべると、おさらと  
おなじでよごれてしまいます。



4

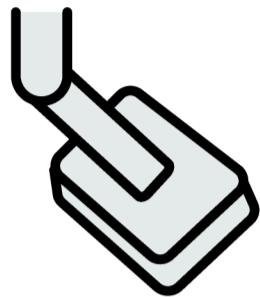
だから、おさらとおなじように  
はみがきで **は** をぴかぴかに  
しましょう。



# はぐきにはどうやってちゅうしゃをするの？

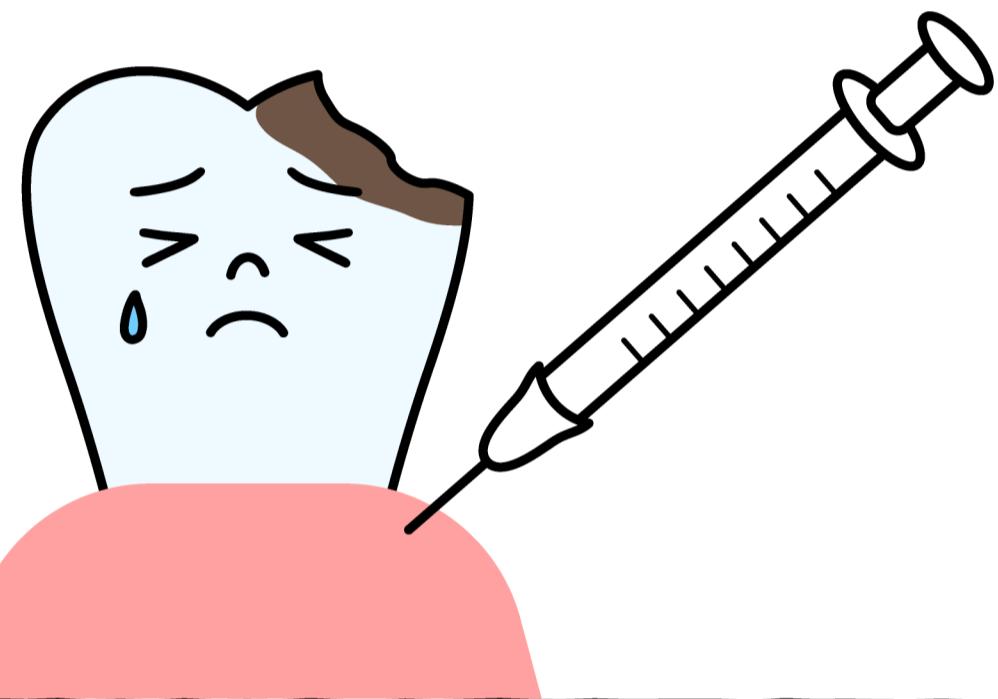
1

むしばをなおすときに、  
いたいことがあります。



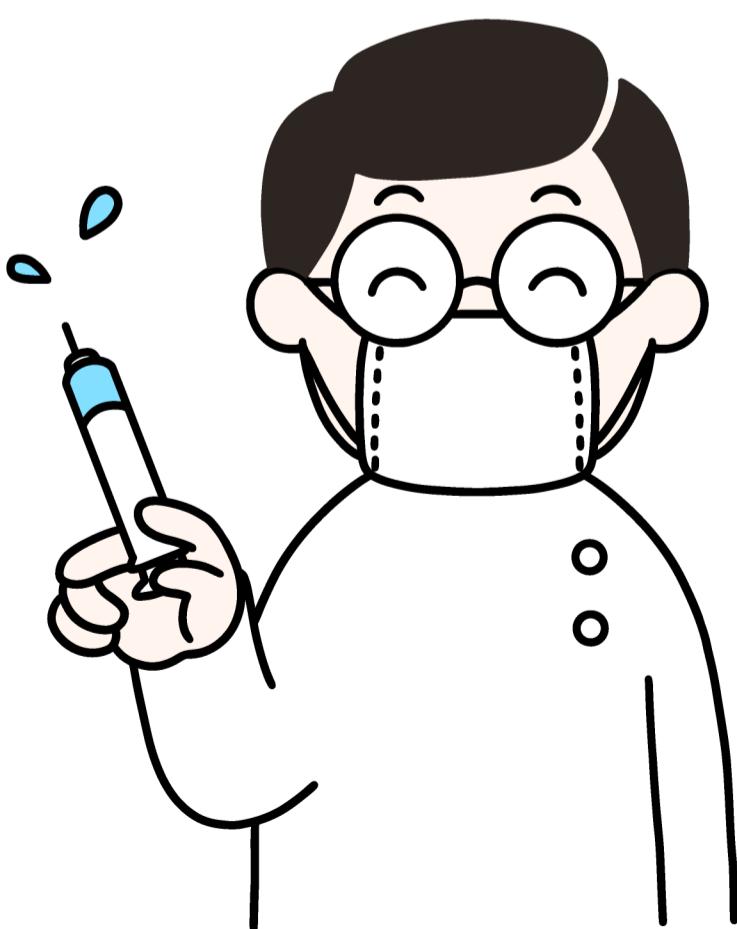
2

いたくないようにするために、  
はぐきにちゅうしゃをします。



3

はいしゃさんは、なるべくいたくない  
ように、ちゅうしゃをしてくれます。



4

ちゅうしゃしたあとは、1～2じかん  
くらいくちびるがしびれているので、  
かんだりさわったりしないように  
しましょう。



# はみがきこはどのくらいいつけるの？

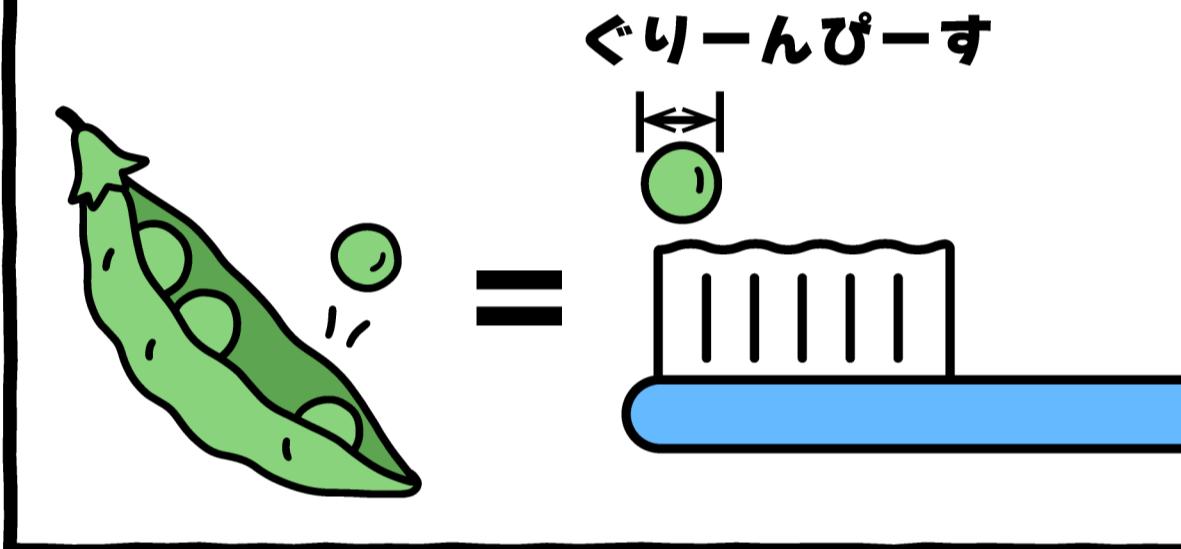
1

ふっそいりのはみがきこは、  
はをつよくすることができます。



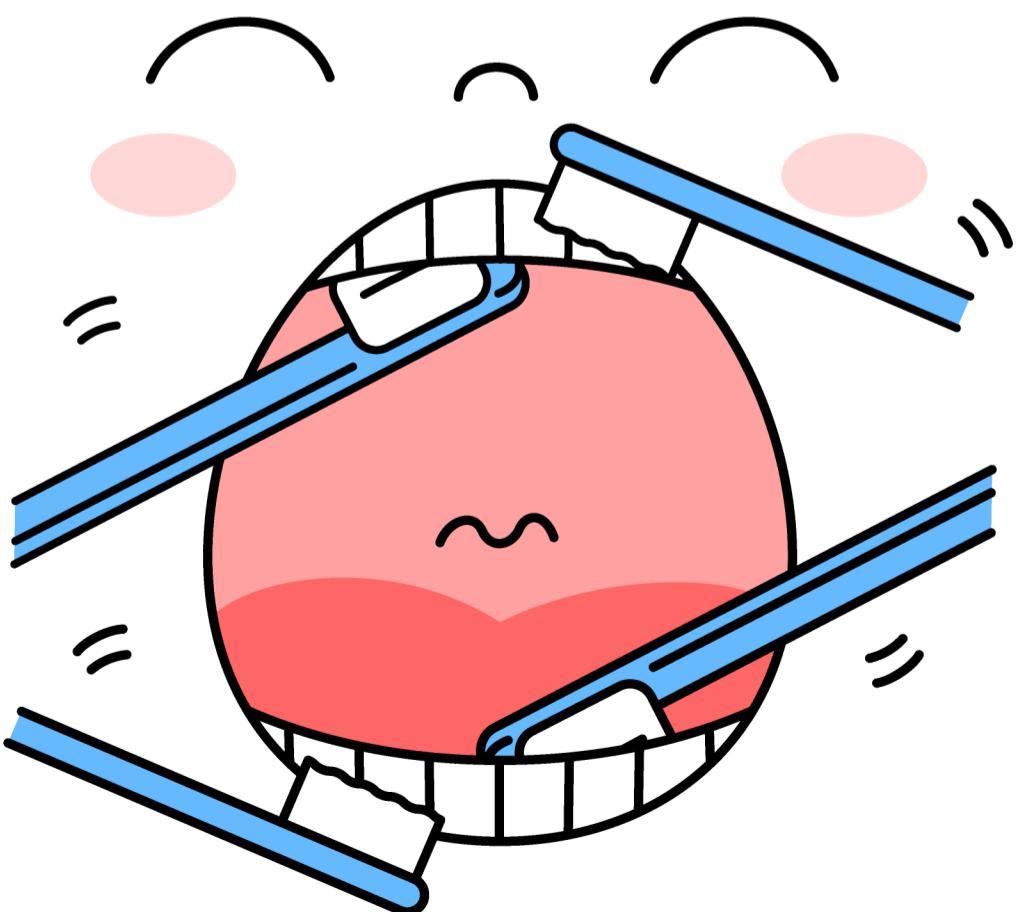
2

はみがきこは、はぶらしに  
ぐりーんぴーすくらいだして  
つかいます。  
おとなは、ぐりーんぴーす  
4こぶんくらいつかいます。



3

はのおもてやうらなどぜんたいを  
みがきましょう。



4

はみがきができたら、ぶくぶくうがい  
を1かいしましょう。

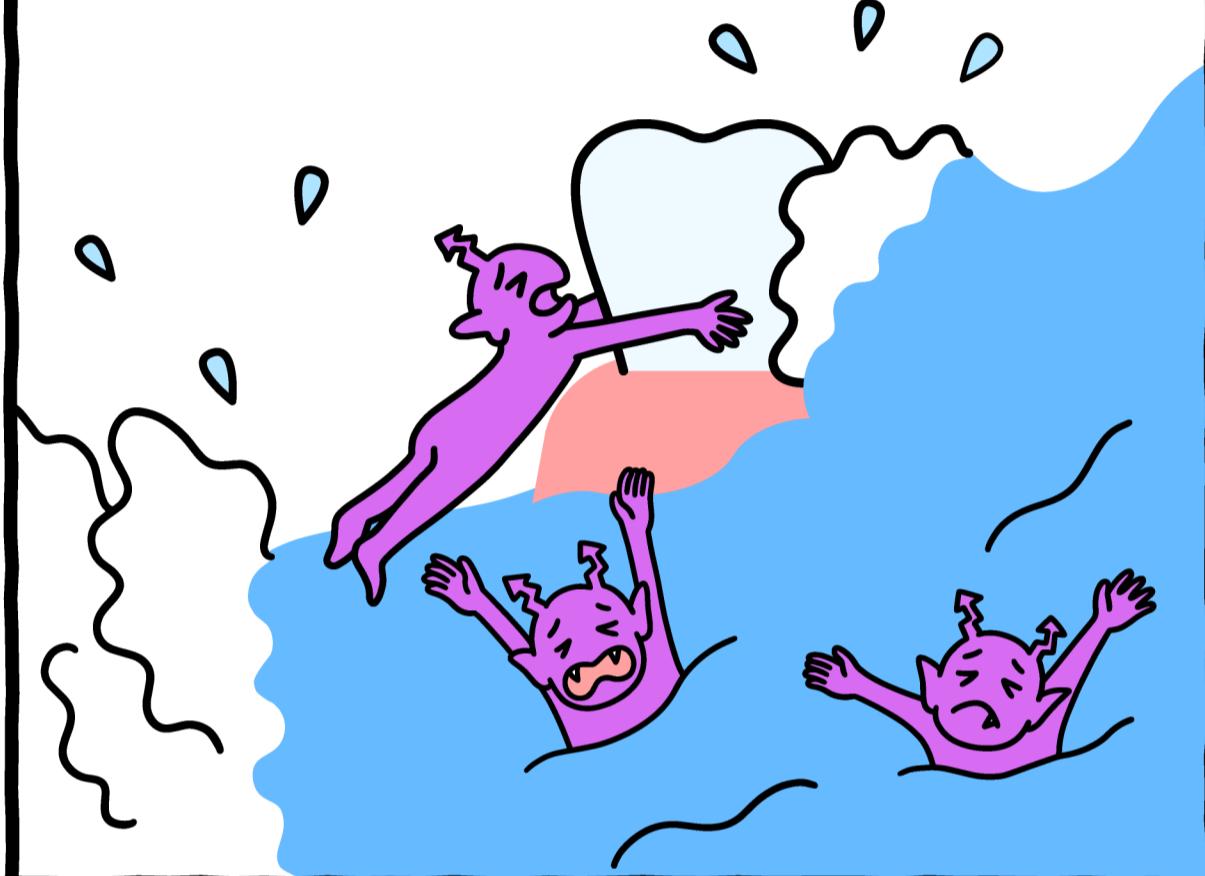


# はみがきができるときはどうしたらいいの？

1 そとでていて、おひるにはみがきができるときは、ぶくぶくうがいをしましょう。



2 ぶくぶくうがいで、ばいきんをながすことができます。



3 ぶくぶくうがいもできないときは、うえっていっしゅで、はのよごれをふきとりましょう。



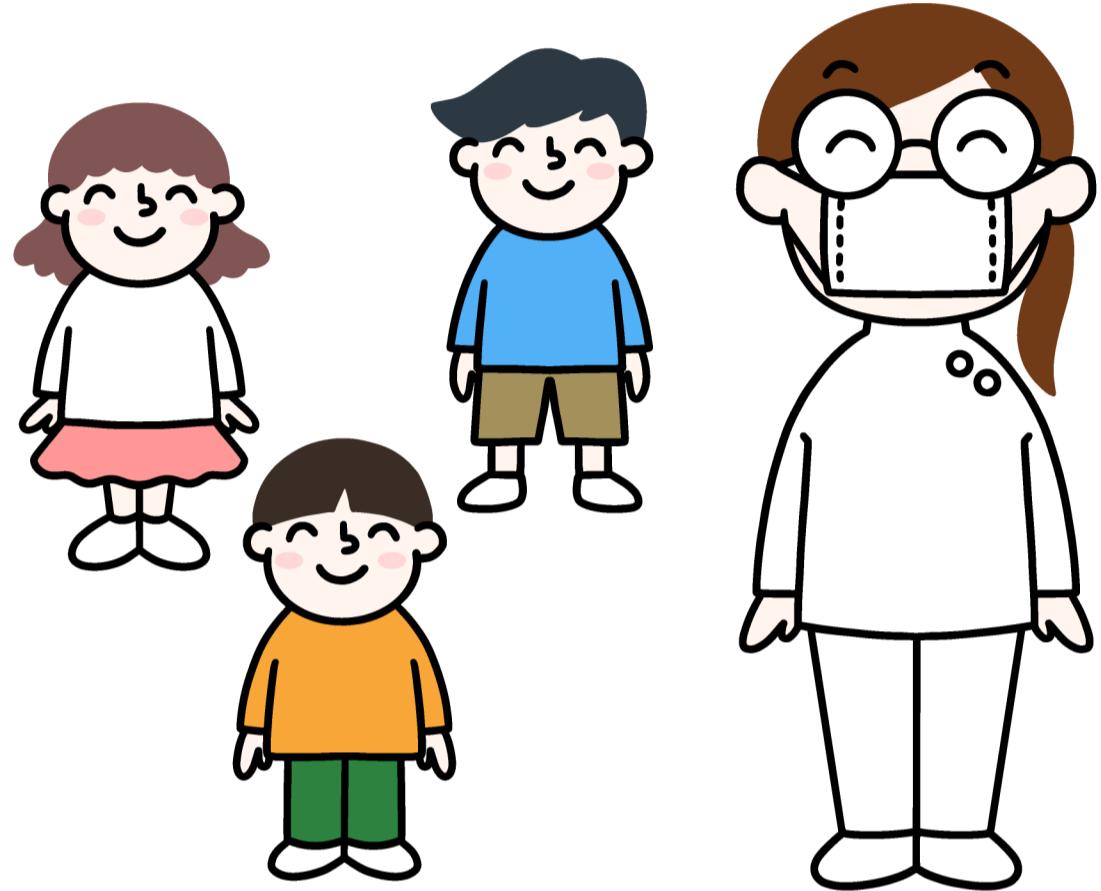
4 しかし、ぶくぶくうがいやうえっていっしゅでは、すべてのばいきんをとりのぞくことができないので、おうちにかえったら、はみがきしましょう！



# はいしゃさんは、むしばはありますか？

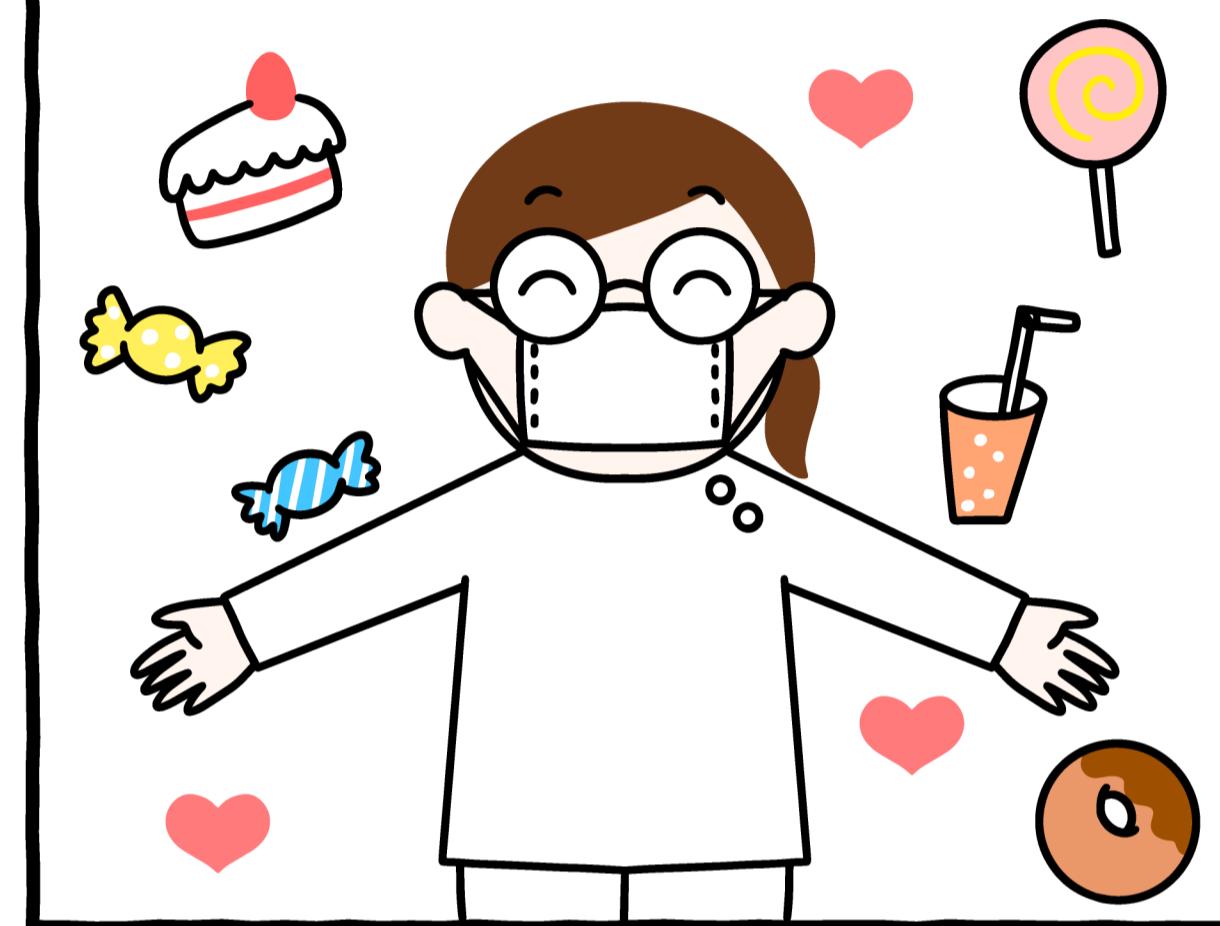
1

はいしゃさんもみなさんとおなじにんげんです。



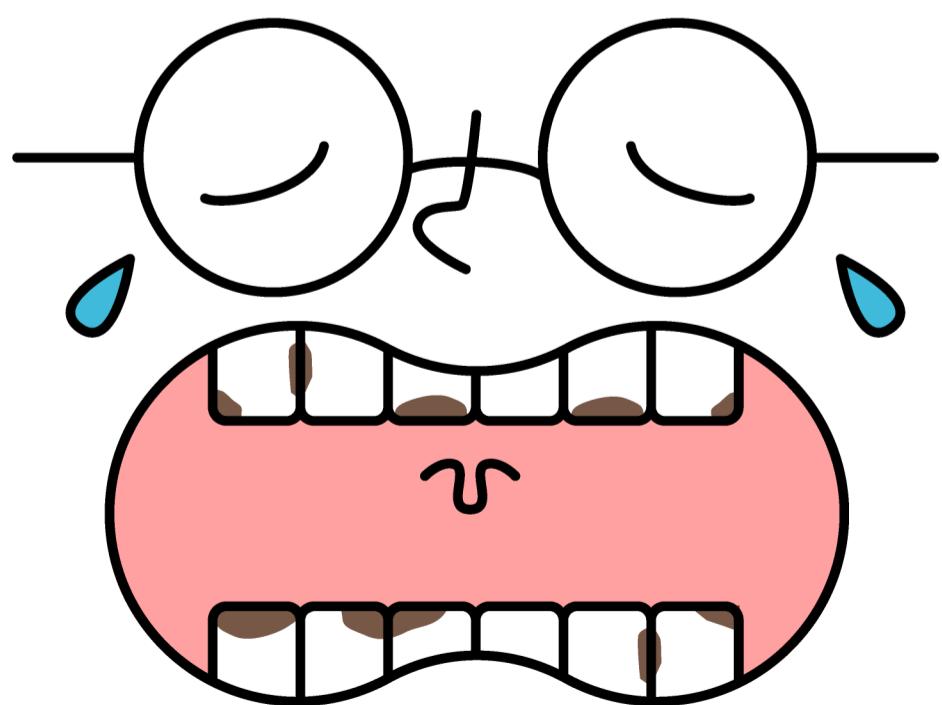
2

はいしゃさんもみなさんとおなじようにあまいものがだいすきです。



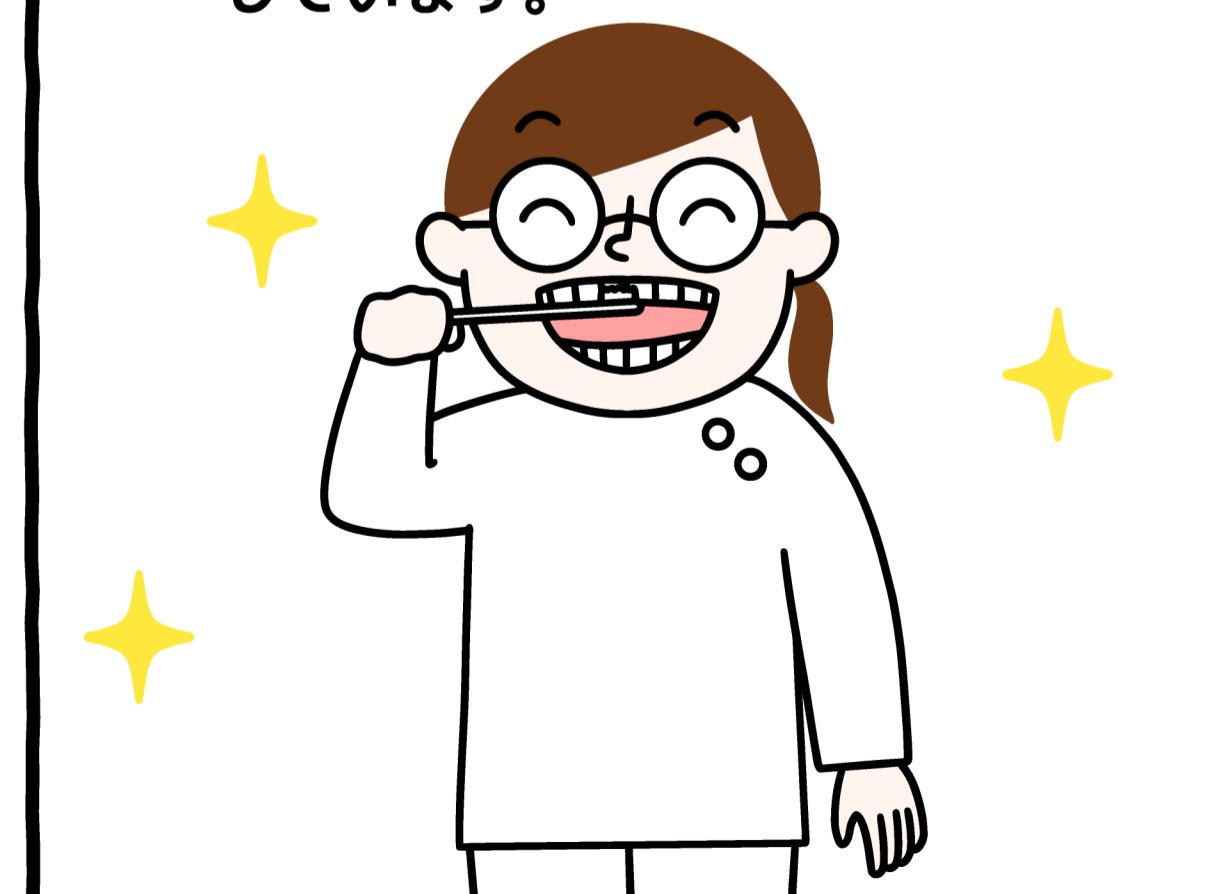
3

ですから、はみがきしないとむしばになってしまいます。



4

なので、まいにちはみがきをして、むしばにならないようにちゅういしています。



# なにをたべたら、はがつよくなりますか？

1

おかしづかりたべていても、  
はがつよくなりません。



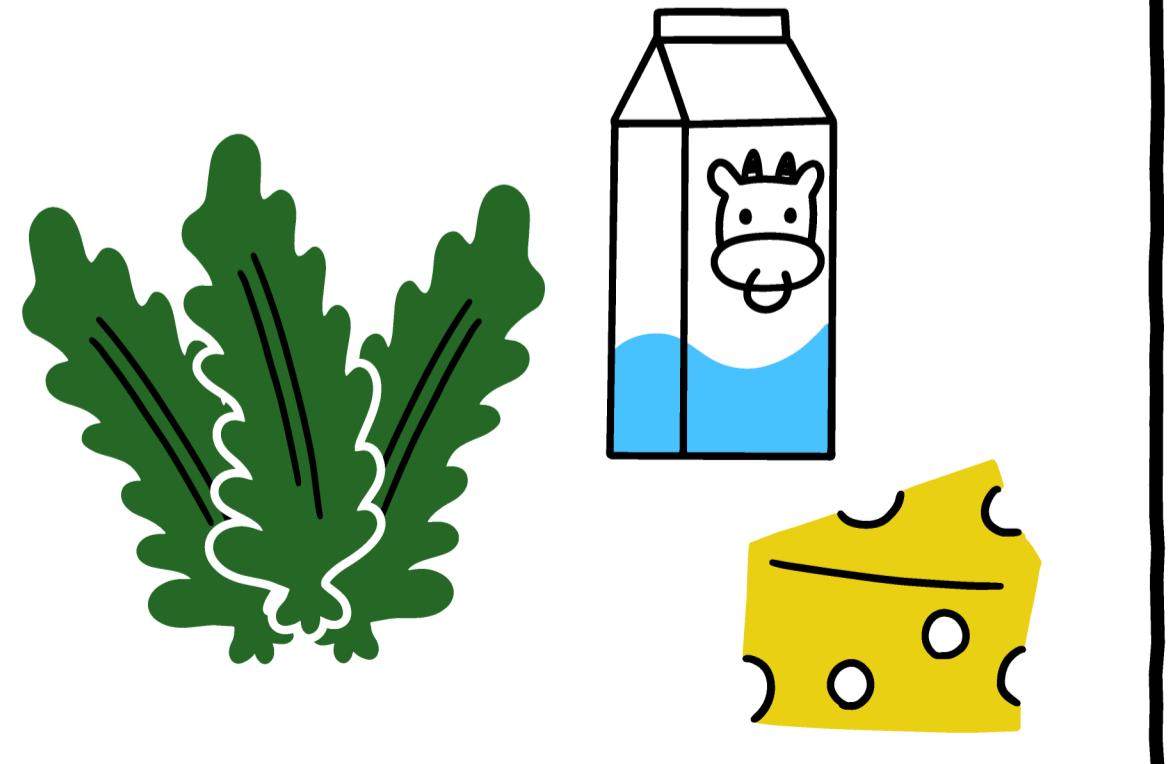
2

はをつよくするためには、  
すききらいせずになんでもたべること  
がたいせつです。



3

とくに、わかめなどのかいそうや  
ぎゅうにゅう、ちーずなどは、  
はをつよくしてくれます。



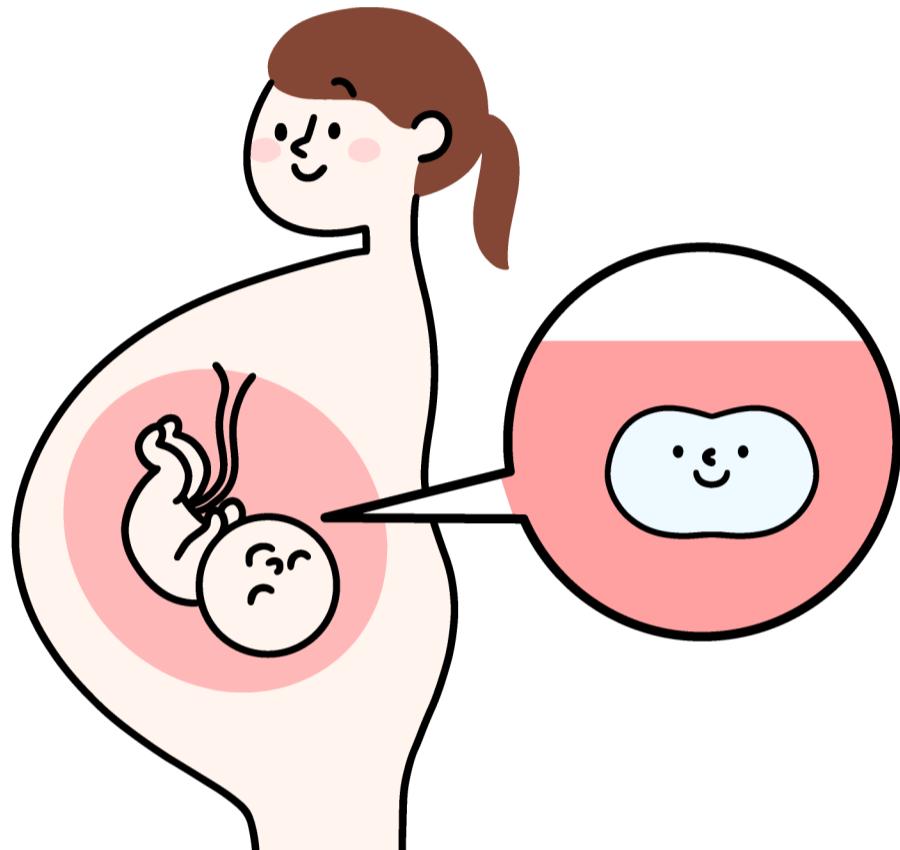
4

ふっそいりのはみがきこをつかう  
ことでも、はをつよくすることができます。

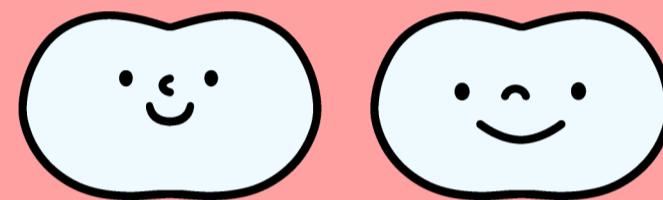


# どうやって、はができるの？

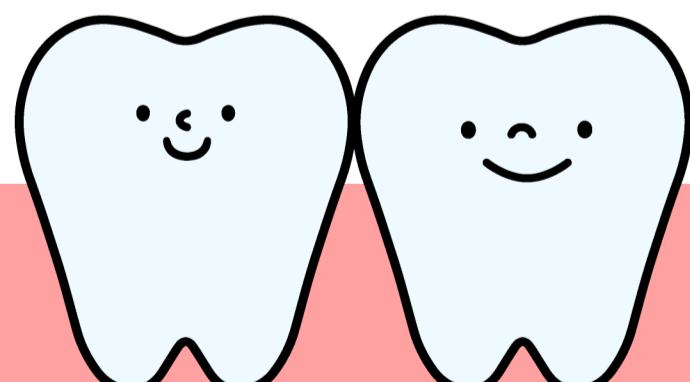
1 あかちゃんが、おかあさんのおなかのなかにいるときから、はのたねのようなものができます。



2 はぐきのなかで、はのたねがおおきくなります。



3 そして、はのかたちにかわって、はえてきます。

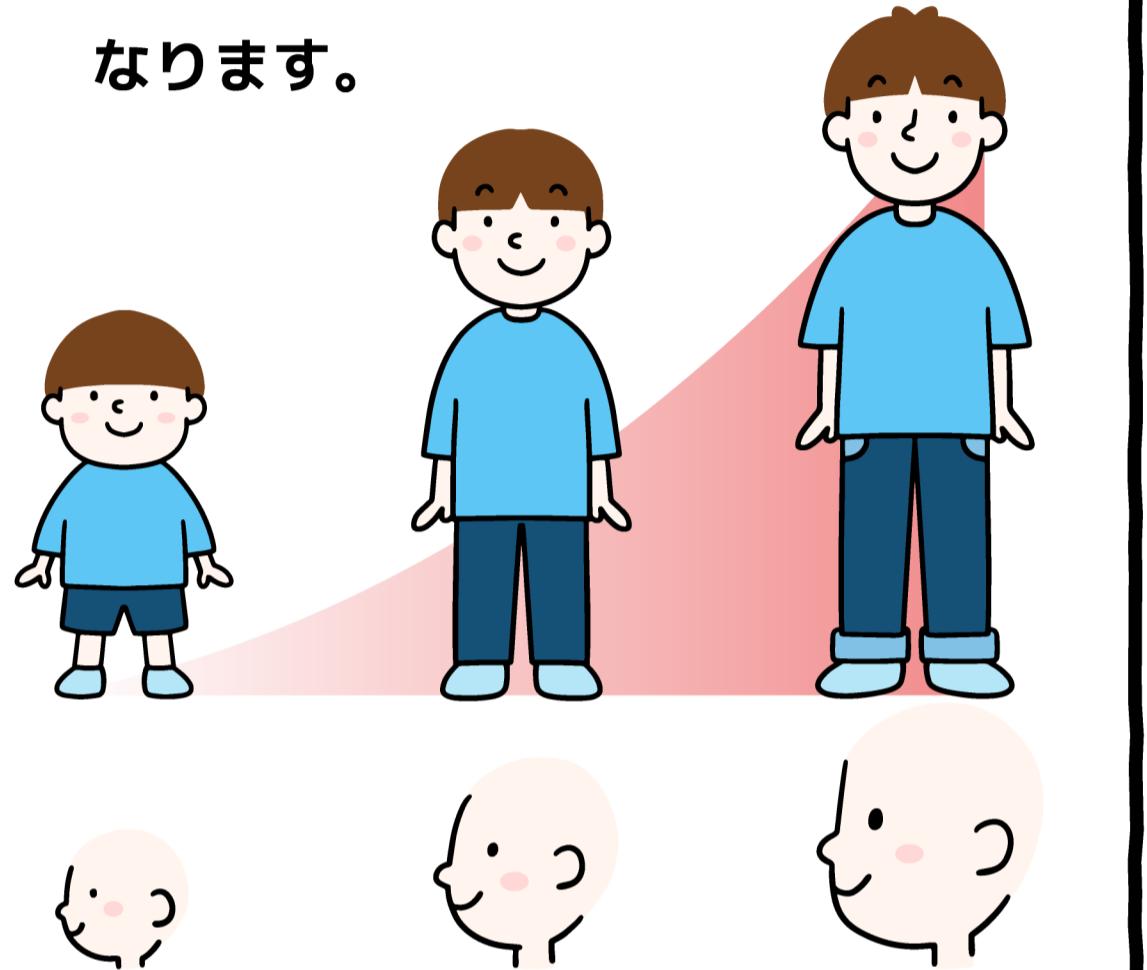


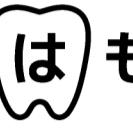
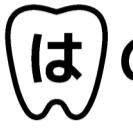
4 かむためのじょうぶなはが、できます。

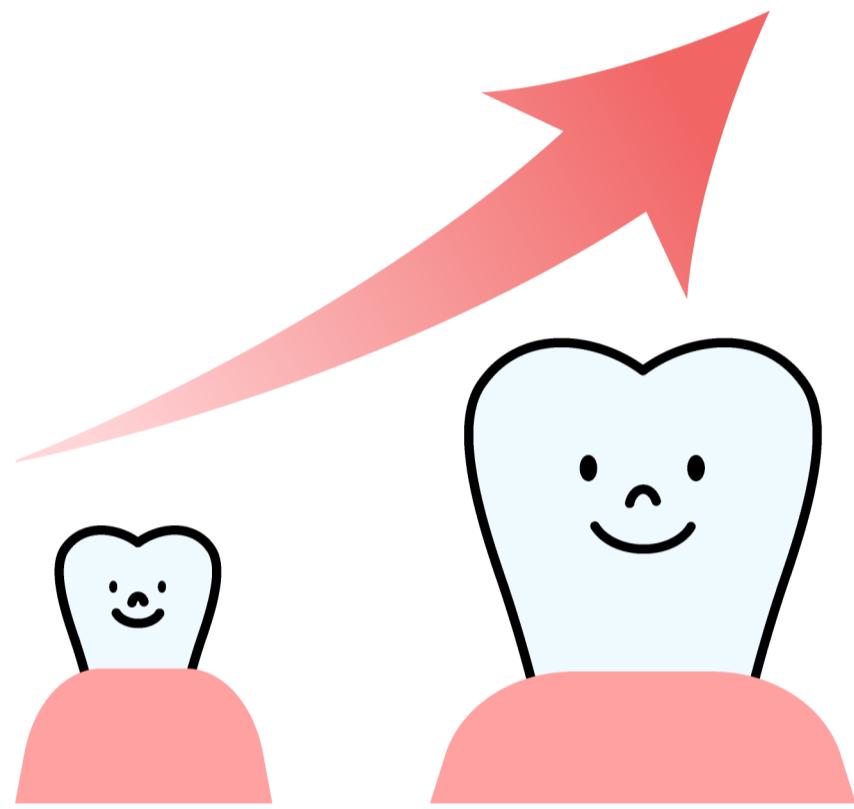


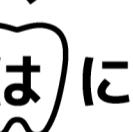
# おとなの がはえかわらないのは、なぜ？

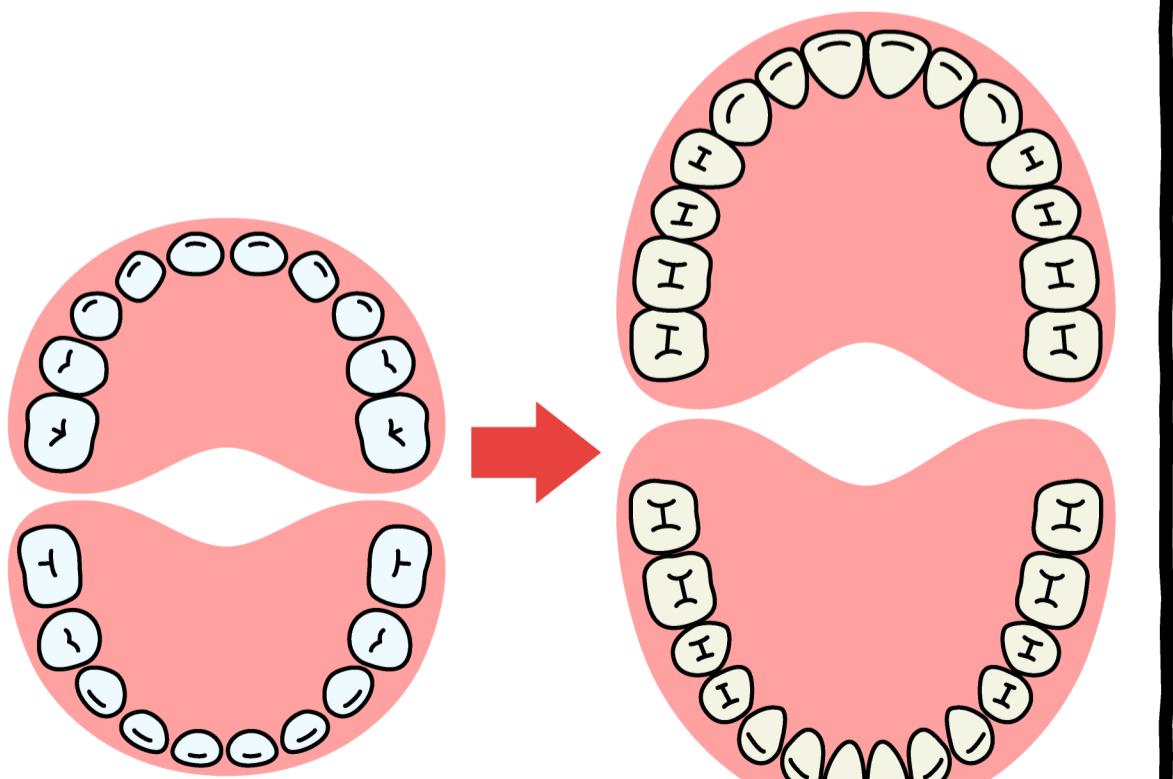
1 しょうがっこうのあいだにからだが  
おおきくなるように、あごもおおきく  
なります。



2 あごがおおきくなるので、  
 もおおきくなり、 のかずも  
ふえます。



3 20ほんだった子どもの  が、  
28ほんのおとなのおおきな  に、  
はえかわります。



4 それからは、もうあごは  
おおきくならないので、はえかわる  
ひつようはありません。なので、  
たいせつにしましょう。

